

「一人で行かない、遊ばない」

子どもを守る親子の会話

夏休みなど長期の休みには、子どもが一人で出歩く機会が増えます。自宅周辺の危険な場所や、注意しなければいけない行動について、親子で話し合ってみてはいかがでしょうか。

子ども自らが「自分の身は自分で守ること」を意識し、身につけることが必要です。

こどもを守る 4つのポイント

① 一人で遊ばせない

子どもが犯罪に巻き込まれるケースで多いのが、周囲に大人の目がなく、一人で遊んでいる場合です。遊びに出るときには、一人にならないよう、ふだんから教えるようにしましょう。

また、一人で遊んでいる子どもや、不似合いな子どもが見かけたときには、ひと声かけるよう、地域で取り組むことも大切です。

かせずに、「だれと」「どこで」「何をするか」「何時に帰つくるか」を言う習慣を身につけさせるようにしましょう。

③ 知らない人にはついていかない

「困っている、助けてほしい」「いつしょにゲームをしよう」と言葉巧みに声をかけられると、子どもは思わずついて行ってしまうことが

あります。知らない人には絶対についていかないように、よく教えるようにしてください。

④ 毎日、何があつたかを話し合う

危険な目に遭つても、しかられることを怖がつて被害を黙っている子どももいます。家に帰つてきたら、その日にあつたことを話し合うようにしてください。



—こども110番の家—



危険を感じて助けを求めてきた子どもを一時的に保護し、警察などに通報してくれるのが「子ども110番の家」。地域のどこに「子ども110番の家」があるのか親子でチェックし、ときのときの助けの求め方などについて、話し合うようにしましょう。

※入賞作品展示場所

①期間 7月19日(土)～8月8日(金)
場所 成田空港第1旅客ターミナルビル

②期間 8月9日(土)～8月31日(日)
場所 成田空港第2旅客ターミナルビル
地下ホール北側

※問い合わせ先 新東京国際空港公団地域共生部
電話 0476-32-2362

2 外出するときには、必ず行き先を聞く

出かけるときには黙つて行く

最優秀賞	佳作	特別賞
桜井 優希 (横芝小4年)	伊藤 鳩希 (横芝小3年)	若梅 梓 (横芝小4年)
石毛友里子 (横芝小5年)	伊藤 理保 (横芝小5年)	鈴木 祥子 (横芝小6年)
松本 悠里 (上堀小6年)	鈴木 悠里 (上堀小6年)	

書道の部

絵画の部

佳 銀 賞
作 糸房 佳亮 (上堀小2年)

萩原 絵実里 (横芝小1年)

伊藤 麻衣 (大総小1年)

平山 理子 (横芝小2年)

鈴木 理子 (上堀小2年)

伊藤 麗 (横芝小3年)

高田 実歩 (横芝小2年)

大坂 亮太 (横芝小3年)

鈴木 幸子 (横芝小5年)